

令和7年中岡山県のまとめ 特殊詐欺被害

年間被害件数

345件

年間被害額

計約

15億1,990万円

手口 警察官をかたる 多発 ニセ警察詐欺

令和7年は、警察官をかたり、捜査名目や逮捕を免れる目的で金銭を要求する**ニセ警察詐欺**を多く認知しました。

警察官がビデオ通話で警察手帳を見せたり、取調べをしたりすることは**絶対にありません**。

この他、息子をかたるオレオレ詐欺も多数認知していますので、注意してください。



被害者 高齢者だけじゃない! 急増 若い世代の被害

数年前までは、特殊詐欺被害者の約8割が65歳以上の高齢者でしたが、令和7年中の高齢者被害は6割以下まで低下し、一方で、**若い世代に被害が広がっています**。

特殊詐欺は**年齢に関係なく誰もが被害に遭う**可能性があるということを認識し、「自分は大丈夫」と思わず、対策することが重要です。



きっかけ 携帯電話 SNS 増加

犯人からの最初の接触方法は、数年前までは約8割が固定電話への着信でしたが、令和7年中は固定電話への着信は約5割まで減少しています。一方で、**携帯電話への着信**と

SNSを通じた接触が増加しています。

固定電話対策に加えて、携帯電話やSNSにも十分注意が必要です。



対策 国際電話の利用休止! セキュリティ対策アプリの導入!

犯人は**国際電話を悪用**して電話を掛けてくることが多いので、固定電話で国際電話を利用していない人は国際電話の**利用休止**を申し込みましょう。

携帯電話は、**セキュリティ対策アプリ**を導入しましょう。



みんなでとめよう!!
国際電話詐欺

排みんなとめ